

(様式1)

学校番号 (小)・中049 )

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(泉小)学校運営協議会長

<本年度の目標>

「一人一人が輝く楽しい学校」「子供が楽しく通える学校」「安心・安全で保護者や地域に信頼される学校」の実現に向けて、地域と学校が一体となって子供を育てよう。  
学校や児童の実態や課題を知り、学校教育目標の具現化に向けて積極的に協議し、広く地域に発信しよう。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた (イ) できた ウ あまりできなかった エ できなかった  
(理由)

校長による説明を受け、学校教育目標「一人一人が輝く楽しい学校」や四つの目指す子供の姿の実現のための教育活動について行った熟議では、委員が率直に質疑や意見を述べることができ、協議会全体で共通理解することができた。また、学校が、いじめ防止基本方針に従って、いじめの未然防止や早期発見、いじめへの対処に取り組んでいることも理解することができた。熟議を通して、地域や家庭の役割を確認し、地域と家庭、学校の連携の重要性を共有することができた。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた (イ) できた ウ あまりできなかった エ できなかった  
(理由)

「安心・安全で保護者や地域に信頼される学校」の具現化につながる熟議ができた。登下校の見守り活動に関する熟議では、それぞれの立場から意見を出し合い、登下校の子供の様子を保護者が把握することや、地域と保護者が連携して見守る体制作り、子供が自ら交通安全を確認し適切な判断をして行動できるように学校が指導の強化に取り組むことの必要性などについて共有・理解につなげることができた。数年間実施していなかった環境整備の支援活動について熟議を進め、具体的な計画と実践につなげることができた。

目指す子供の姿の実現に向けた支援についての熟議についてもさらに進められるとよい。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った (イ) 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった  
(理由)

全ての学校支援活動の様子を記載したコミュニティ・スクール便り「いずみっこ応援団」を発行し、さくら連絡網により保護者に、自治会回覧板や自治会役員会合を活用して地域住民に発信をしている。学校支援活動の様子を撮影した写真を職員室廊下の「いずみっこ応援団」のコーナーに掲示をしている。

協議内容について学校HPに掲載しているが、周知につながっているとは言えないため、情報発信の方法を検討する必要があると考える。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

「一人一人が輝くあたたかな学校」「子供が安心して通える学校」「組織力で前進する学校」「保護者や地域に信頼される学校」「発達支援教育の理念を土台とする学校」の具現化に向けて、学校や児童の実態や課題を知り、積極的に協議して、学校と保護者・地域が一体となって心身ともに健やかな子供を育てよう。